

新型コロナウイルス感染防止対策 本学の取り組み

令和2年6月15日（月）より対面授業を開始しました。

これに伴い、学生の健康・安全を最優先に、密を避ける分散登校とし

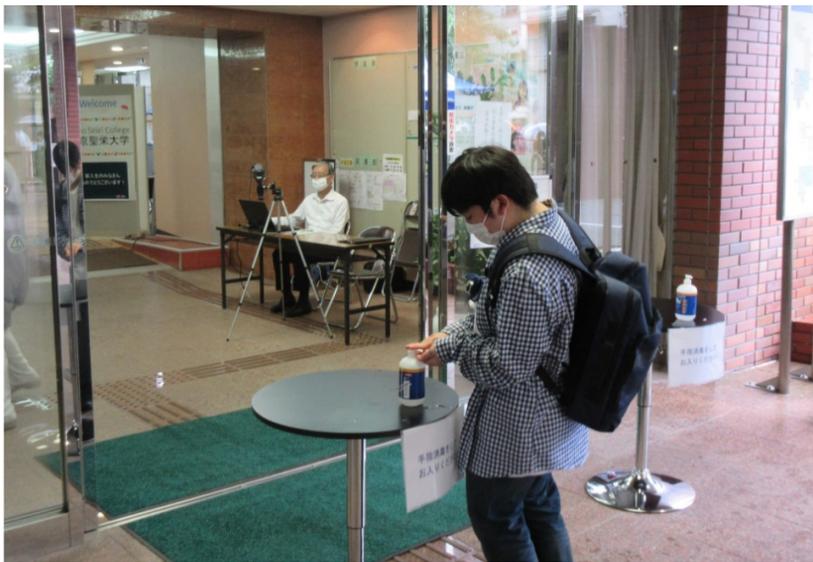
①手指の消毒用アルコール設置、②体温測定サーマルカメラの設置、③授業でのフェイスシールド着用(教員)、④座席間隔をあけたランチルームの設置、⑤対面相談用透明パネル設置、を行いました。

様子については、写真をご覧ください。

学部長 荒木裕子

なお、大学後援会（会長 津田眞利 様）より、学生の安全対策用資機材を贈呈いただきました。

ありがとうございました。



校舎入口:①手指消毒②サーモグラフィーによる体温測定



③対面授業時のフェイスシールド着用



④ランチルーム



オンライン授業:インターネットを利用した遠隔授業



⑤学生対応時の感染防止用透明パネル



新しい大学生活マニュアルを基に
大学生活を送っています。